

# 令和2年度 第1回 こども部会 会議録

【日 時】 令和2年6月17日（水） 13:30～15:00 美馬市役所 北館1階101・102会議室

【参加者】 池田支援学校美馬分校、半田中学校、美馬市長寿障がい福祉課、美馬市保険健康課  
美馬市こどもすこやか課、美馬市教育委員会教育研究所、つるぎ町福祉課  
つるぎ町保健センター、美馬保健所、ワンハート穴吹、障害者支援センター小星園  
障害者支援センターかしがおか、相談支援センターイノセント

【会議録】 相談支援センターイノセント

<会議内容>

## 1、自己紹介

## 2、こども部会について

- ・こども部会の発足からこれまでの経緯、部会の目的等について説明を行う。

## 3、特別支援学校送迎バスの利用について

- ・今年度はスクールバスの利用を希望していた児童は全員、利用が出来ているが今後、同じ課題が出てくる可能性がある。県教委への要望書にも今後、予想される課題について記載している。
- ・美馬市：7月末まで学校授業日となったため、その期間に調査員が保護者と面接。今年度の教育支援委員会は9月と12月に開催される。11月位には支援学校やバスの利用希望者数の把握できると思う。
- ・池田支援学校：スクールバス委員会が3月末～4月に開催される。高等部の合格者説明会が2月中旬にある為、最終確認が出来るのは2月。
- ・つるぎ町：予算時期に人数把握が出来なければ、急な対応は難しいと思う。
- ・当部会では支援学校を希望する児童数を把握して、県教委に報告をする。

## 4、医療的ケア児に対する支援体制について

- ・去年、事業所向け・保護者向けのアンケート調査を実施した。アンケート調査の結果を踏まえての課題として、医療的ケア児の数や生活状況等を把握するための具体的な方法や受け入れ事業所の状況、医療や関係者との連携など情報収集が必要。現状を把握する方法を検討していく。
- ※詳細は行政、事務局、関係機関の小グループで検討し、部会に案として提案する。小グループへの参加を求められた場合はご協力お願いします。

## 5、その他

### ○特別支援学校卒業後の進路について

- ・美馬分校平岩先生より、池田支援学校と美馬分校の進路状況について説明がある。
- ・支援学校高等部に入学する生徒は、自己肯定、障がい受容が出来ていない場合が多い。進路について分かりやすく説明するため、授業等でも“就労の形 比較表”を用いている。
- ・生活の場を拠点にし、生徒の実態に合わせて、進路を考えている。(美馬分校：今年度卒業生は10

名で一般就労希望者 5 名。

◎次回開催日：8 月 19 日(水) 場所：つるぎ町